

ラベルバンク新聞

発行所
株式会社ラベルバンク
大阪市淀川区西中島 5-12-8
新大阪ローズビル 4F
TEL : 06-6838-7090
FAX : 06-6838-7091
<http://label-bank.co.jp/>
support@label-bank.co.jp

第76号

先月に引き続き、4月1日に始まった新しい食品表示基準についてです。多くの食品表示実務担当者にとって、新基準への対応にあたりポイントとなるのは「1つの食品の表示の中での食品表示基準と旧基準の両者に基づいた表示の混在」が認められない点(食品表示基準について(p.35))に対する確認作業ではないかと思えます。(ただし製造所固有記号の規則についてのみ、1年間は旧基準での表示の混在が許容されます)

新しい食品表示基準への対応と実務上のポイント

～新基準と旧基準の混在に注意～

【新基準に基づく表示の例】

名称	○○○
原材料名	○○○、○○○(一部に○○を含む)
添加物	○○○、○○○(一部に○○・○○を含む)
内容量	○○○
賞味期限	○○○
保存方法	○○○
製造者	○○○

栄養成分表示	(○○gあたり)
熱量	○○kcal
たんぱく質	○○g
脂質	○○g
炭水化物	○○g
食塩相当量	○○g

表示方法の変更点について、外側からぱっと分かるのは大きく3点です。

- ・「添加物」の項目がある(もしくは原材料欄の中に「」等で区分されている)
- ・栄養成分表示の中に「食塩相当量」の項目がある
- ・アレルギーを一括表示する場合「原材料の一部に」ではなく「一部に」から始まっている

変更点がこれだけであれば楽なのですが、実際には「外側からだけでは、混在しているかどうか分かりにくいもの」があります。その代表的な例が、強調表示と言えますが、こちらも新基準に伴い変更があります。

- ・高い、低い、含む、含まないなど「栄養強調表示」の基準値の変更
- ・低減、強化など「相対表示」の条件と追加(相対差)と変更(絶対差)
- ・糖類やナトリウム塩の「無添加」の表示について新しく条件を規定

例えば添加物やアレルギーについては新基準に基づく表示様式でありながら、強調表示だけは旧基準に基づいている場合も考えられます。これらの強調表示

の整合性を外側から確認するには、表示値と基準値を比較する必要があります。栄養素等表示基準値そのものが変更されていることから多くの商品に影響があると考えられるため、規格書情報との整合性確認をしやすい環境づくりが重要になるでしょう。どの商品でどのような表示がされているかの管理とともに、その表示方法が新旧どちらであるかも管理しておくことが、お客様からの問い合わせに素早く正確に 대응できる体制づくりに求められるのではないかと思います。

(川合)

【参考】食品表示基準について(消費者庁)
http://www.caa.go.jp/foods/pdf/150331_tuchi-togo.pdf

過去のコラム掲載中

食品表示基準や機能性表示についてこれまでお伝えしてきたコラムは、ラベルバンクサイト内でも掲載しています。ぜひご覧ください。

ラベルバンク コラム一覧

<http://label-bank.co.jp/media/column/>

ifia[®] JAPAN 2015 に出展します

2015年5月20日(水)～22日(金)に東京ビックサイトにて開催される ifia JAPAN2015 に出展いたします。
弊社の新しいサービス「新・食品表示チェッカー」をご紹介しますので、ぜひご来場の際はお立ち寄りくださいませ。

『新・食品表示チェッカー』とは…?

食品表示の新基準に対応したオンライン上での食品表示チェックツールです。チェックすべき用語とそのポイント、根拠文書 URL まで瞬時に表示、またチェック結果はレポートとしてダウンロードできるため、社内共有もスムーズです。「新・食品表示チェッカー」で、食品表示チェック業務をサポートいたします。

2015年5月22日(金)16時00分から16時40分には、「新しい食品表示基準と実務上のポイント」をテーマに、特別講演を行います。
展示会場内、食の安全セッション会場にて、行われます。
聴講無料となっておりますので、ぜひお立ち寄りくださいませ。

詳しくは、ifia JAPAN 公式サイトもご覧ください。
<http://www.ifiajapan.com/>

日時：2015年5月20日(水)～22日(金)
10:00～17:00
場所：東京ビックサイト(国際展示場)
出展場所：西1ホール B出入り口そば
食の安全・化学ゾーン
セッション会場前のブースです。
アクセス：ゆりかもめ「国際展示場正門」駅

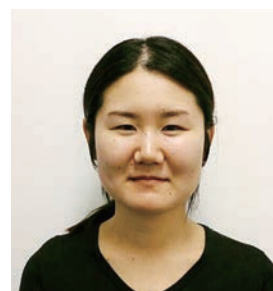
スタッフ紹介

いつもお世話になっております、齊藤恵美子と申します。
2014年11月に入社し、食品表示に関する事務をさせていただいております。

新卒で入社した食品工場で資材発注を担当しており、資材の表示内容が違ってないか確認をしている際にその表示の意味について興味を持ったのが最初のきっかけでした。その後、洋菓子工場に就業した際に、自社製品の規格書や食品表示を作成する経験をし、これを仕事としてやっていきたいと思うようになりました。
その中で食品表示に関する本を探していたところ、「基礎からわかる 新・食品表示の法律・実務ガイドブック」を手にし、こちらがきっかけでラベルバンクを知り、ご縁をいただきまして入社することとなりました。

これまでは自分の興味で食品表示に携わっていたことが大きかったのですが、ラベルバンクに入社したことで、アレルギーを持つ消費者の方にとってのアレルギーの表示の大切さや、製造業の方の食品表示に関するお悩みなどを知ることができ、より仕事の意義を感じています。また、問題解決を提供する立場になったことで、身が引き締まる思いです。

早いもので既に半年が過ぎておりますが、ひとつひとつ積み上げながら勉強中でございます。
食品表示で企業様とお客様をつなぐ、その中で少しでもみなさまのお役に立てればと思っております。
今後とも、よろしくお願いいたします。



今月の「お気に入り」言葉

変化は苦痛だが、それはつねに必要なものだ。

(トーマス・カーライル)